

西貝交流センターだより 楠の芽

西貝交流センター発行
西貝塚1377-5 TEL.32-4853

交流センターに茂る「楠の大樹」と「ひょうたん池」は、西貝地区の自然保護と憩いのシンボルです

今年も多くのホタルが飛びました ひょうたん池ほたる飼育舎

ひょうたん池自然を考えよう会の主催で、恒例の『ホタル観賞会』が5月20日(金)・21日(土)に開催されました。会員の方のお話では、今年は4月30日に5匹飛び始めたのを確認。平均的に50匹ぐらいが見られたが、大きなピークはなく、昨年と比べると大きく飛び回るホタルが少なかったようです。今年度も地区の方のみの開催案内で実施しました。参加者は2日で432人でした。会では、ホタル飼育に興味があって協力してくれる人を求めています。



裏から見たホタル(メス) 撮影 磯部吉孝さん

多くの人知っている曲、一曲でも手話を交えて歌えるといいですね



城之崎の川合末男先生に講師をお願いし、福祉部員研修会(講演会)を開催しました。川合先生は、日ごろから城之崎のふれあいサロンを始め地区の様々な活動で講師としてご尽力されています。豊富な経験から、「福祉活動関係者に感謝しつつ『手話ソングとクイズと面白よもやま話』」として講話をされました。「福・祉」の漢字の文字解きから手話を交えた歌、クイズなどいただいた資料は、それぞれのサロンで大いに活用できます。大変ありがとうございました。

自治会・地域づくり協議会

防災フェアを実施します

地区巡回の起震車体験会・避難所設営シミュレーション 他

西貝地域づくり協議会 防災部

日時：6月11日(土) 9:00～

第1部

9:00～起震車体験会 会場：西之島防災倉庫前

10:00～ 〃 会場：安久路公園

11:10～ 〃 会場：城之崎公園

第2部 会場：西貝交流センター

13:30～ 避難所設営シミュレーション

防災グッズ展示会・防災倉庫見学会



いざ という時大丈夫ですか？

参加チーム募集中

お楽しみグラウンドゴルフ大会
 実施日：7月2日(土) 9時開始
 場所：西貝交流センターグラウンド
 1チーム 6名の団体戦
 *編成の都合で5名も可
 初心者大歓迎！道具がなくとも大丈夫。事務局で用意します。

「安全パトロール」を実施します 青少年健全育成部

6月18日(土) 午後 5時～ 西貝交流センター集合
 パトロールについて概略説明、パトロールのグループ分けなど
 ⇒ 安全パトロールの実施 ⇒ 終了後 報告会
 これまでは「県下一斉夏季少年補導」という活動名称で行ってまいりました。昨年度の反省を踏まえて、今年度は日暮れ前に、通学路・公園など遊び場所の安全確認を中心に実施します。自治会役員、地域安全推進委員、民生・児童委員、中学校 PTA、子ども会役員など多くの方のご協力をよろしくお願いします。

講座のお知らせ

詳しくは『学びの庭』または回覧案内で

【全3回】

初心者のためのスマホ教室

日時：7月1・8・15日(金)
 10:00～12:00

スマートフォンには、電話とメール以外にも、知っている便利な機能がたくさんありますLINE(ライン)・カメラ・Google マップ・県防災アプリなどの活用方法を学びます。

対象：大人 定員：10人

費用：400円
 (受講料300円・資料代100円)

持ち物：スマートフォン・マスク・筆記用具 飲み物

その他：受講前にラインのインストールが必要です。お知り合いに頼むか、交流センター窓口でもアドバイスしますのでご相談ください。

申込み受付 6月10日(金) 8:30～

素晴らしい作品が完成しました

クラフトテープで かごバッグ作り



4回の講座で、いろいろな編み方を工夫し、見事に自分だけの作品が完成。友達へのプレゼントにも喜ばれます。

ハウス食品 リモート工場見学会

日時：8月2日(火) 10:00～11:00

交流センターにいながら工場見学ができる「リモート工場見学」を行います。レトルトカレー作り等の様子を見てみましょう。記念品もあります。

対象：小学生(1,2年生は保護者同伴)

定員：20人 費用：無料

持ち物：筆記用具・上靴・マスク

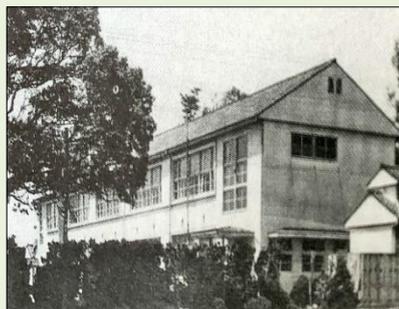
その他：はじめての方を優先します。参加人数が少ない場合、中止になることがあります。

申込み受付 7月2日(土) 8:30～

西貝地区 風物あれこれ

磐田東高校設立

現在交流センターがある敷地に、昭和34年開校し、3年後見付に移転。『海原の歴史もゆかし西貝に おひたつ我等限りなく 永遠にはぐくむこの学園に……』校歌に設立当初の地名が残る。「楠の下に集合」は当時もよく使われたと聞きました。 写真:学校法人磐田東学園創立50周年記念誌より



事務室の窓から

温故知新

東部小新設時も磐田東高移転時も、新校舎へ移転する際、児童生徒が各自歩いて机と椅子を運んだと聞きます。新校舎で生活する喜び・興奮、新しく作り上げていく熱意を感じずにはられません。